

厳島神社 - 世界遺産

海拔約530mの弥山(みせん)を中央に頂く神の島、宮島。その入り江に聳える水上社殿こそが、この世の竜宮城にも例えられる厳島神社です。推古天皇即位元年(593年)、安芸の豪族佐伯鞍職(さえきのくらもと)によって創建され、平家一門の隆盛とともに社運も盛大に。平清盛が現在の社殿を造営したのは今から800年ほど前で、日栄貿易の拡大を図る過程において海上鎮護の神として尊崇を篤くしたといわれています。

海を敷地とした大胆奇抜な構想と、寝殿造りを巧みに取り入れた建築美は、日本を代表する名社にふさわしい気品と威厳に満ちたもの。毛利元就によって改築された本社本殿は、ゆるやかな勾配のある切妻両流造り。総延長約275mに及ぶ廻廊で結ばれた社殿群は極楽浄土の再現か、潮の干満によって刻々と変化するさまは圧巻の眺め。日本三大船神事に数えられる管弦祭、高舞台上で奉納される舞楽など、清盛の時代から伝わる神事も多く、華麗な王朝絵巻の世界へと私たちを誘います。

本社火焼前(ひたさき)から約160m沖の海中に立つ朱塗りの大鳥居。高さは奈良の大仏とほぼ同じ16.8m、主柱の根回りは約10mもあり、潮が引くとその巨大な全容が現れます。根元は海底に埋まっておらず、なんと鳥居自体の重量(約60t)だけで立っているのだとか。1本の主柱を2本の袖柱で支え、島木の中に玉石を詰めて重しとするなど、先人の知恵にはただ感心するばかり。現在の鳥居は八代目にあたり、建て替え用材の確保のため地元では楠の植林に力を入れています。

単語

かいぼつ 海拔 height above sea level	あつ 篤い kind, cordial, hospitable, warm, faithful	かんげん 管弦 wind and string instruments, music
い え 入り江 inlet, cove, creek, bay	だいたん 大胆(な) bold, daring, audacious	ほうのう 奉納(する) to offer (to the gods and Buddha)
そび 聳える to rise, to tower, to soar	きぼつ 奇抜(な) novel, original, striking, strange, eccentric, fantastic	ぶ かく 舞楽 court dance and music
そく い 即位(する) enthronement	しんでんづく 寝殿造り manner of Heian era palatial architecture	か れい 華麗(な) magnificent, gorgeous
がねん 元年 first year (of a specific reign)	たく 巧み(な) skill, cleverness	おうちよう 王朝 dynasty
ごうぞく 豪族 powerful family/clan	ふさわしい appropriate	しゆ ん 朱塗り(する) (painting/lacquering) something vermilion
そうけん 創建(する) establishment, foundation	きひん 気品 elegance, refinement, grace, dignity	とり 鳥居 torii (Shinto shrine archway)
いちもん 一門 family, dependents, household, kin, clan	い げん 威厳 dignity, majesty, solemnity, gravity	ね まわ 根回り root circumference (referring to pillar)
りゅうせい 隆盛(な) prosperity	ゆるやか(な) loose, slack, gentle, easy, lenient, liberal, lax	ぜんよう 全容 full portrait, whole aspect, full story
しやうん 社運 company fortunes	こうばい 勾配 slope, incline, gradient, grade	そでばしら 袖柱 small pillars supporting main pillars
せいだい 盛大(な) grand, prosperous, magnificent	きりすまづく 切妻造り gable	おも 重し stone weight, weight
ぞうえい 造営(する) building, construction	かいろう 廻廊 corridor, gallery, hallway, cloister	ようざい 用材 materials
はか 図る 1. to plot, to plan, to design 2. to aim for 3. to refer A to B	こつこく 刻々 moment by moment, hour by hour	しよくりん 植林 afforestation
ちんご 鎮護(する) guarding, protecting	あつかん 圧巻 highlight, best part, masterpiece	
そんすう 尊崇(する) reverence, veneration	なが 眺め scene, view, prospect, outlook	

名

いつくしまじんじや 厳島神社 Itsukushimajinja (famous landmark)	さえきのくらもと 佐伯鞍職 Saeki no Kuramoto	ごらくじようど 極楽浄土 Sukhavati (Amitabha's Pure Land)
みせん 弥山 Misen (place name)	へい け 平家 Heike (family name)	きよもり 清盛 Kiyomori (family name)
みやじま 宮島 Miyajima (place name)	たいらのきよもり 平清盛 Taira no Kiyomori (shogun during Heian era)	ひ た さき 火焼前 the lantern-landpoint in front of the Itsukushimajinja
すい こ てんのう 推古天皇 Suikotennou	ひえい 日栄 Hiei (place name)	しま き 島木 Shimaki
あ き 安芸 former name of Hiroshima prefecture	もうり もとなり 毛利元就 Mouri Motonari (person)	くす 楠 Camphor (tree)